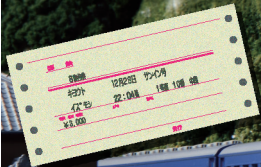


夜行鈍行「山陰」

京都ー出雲市 386.2kmを結んだ
ノスタルジックな夜汽車の旅

N 夜行鈍行「山陰」9両セット

10-1879 ¥23,000 (¥25,300税込)

N DD51 0 暖地形

7008-K ¥8,000 (¥8,800税込)

「山陰」と名付けられた特別な普通列車

かつて山陰本線の京都と出雲市間を結んだ夜行鈍行列車「山陰」は、12 時間にもおよぶ乗車時間のため、荷物車、郵便車、普通座席車のほかに寝台車オハネフ12 が連結されていました。寝台は指定制であることから、国鉄のマルス(指定席予約・発券システム)に列車名を登録するために「山陰」の名がつけられました。区間によって最終列車・始発列車・通勤通学列車の性格を持ち、地域への郵便・荷物輸送の役割も担いました。



写真:吉岡 真一 協力:客車列車の旅(jnrpc.com)

◀出雲市

下り
出雲市行

★	★	★	★	★	★	★	★	★
マニ60	スユニ61	オハネフ12	スハフ42	スハ43	オハ46	オハ46	スハ43	オハフ45
116	25	42	100	234	599	46	211	2109

牽引機: DD 51 後期 暖地形 (京都~福知山)、DD51 0 暖地形 (福知山~出雲市)

京都▶



1980年以降の「山陰」に
1980 年以降、「山陰」の郵便車はスユニ 61 からスユニ 50 に代わりました。今回は本州仕様のスユニ50を新たに単品製品化いたします。往年の客車列車「山陰」のほか、いろいろな列車の再現にお使いいただけます。

N スユニ50

5141 ¥2,200 (¥2,420税込)



迂回運転の牽引機

山陰本線の線路付け替えに伴う迂回運転時には、京都~大阪間を宮原機関区の EF58 が「山陰」を牽引しました。ディテールは異なりますが、ホビーセンターカートより発売の<EF58 150 京都鉄道博物館展示車両>との組み合わせもおすすすめです。

N EF58 150 京都鉄道博物館展示車両

3049-9 ¥8,000 (¥8,800税込) ホビーセンターカート扱い製品

JR西日本商品化許諾申請中

